

ウオークとマラソン 参加者募集

魅力あふれる夢のまち

伊万里ウオーク 2016

11月23日 水・祝

伊万里湾岸・はちがめコース

約20km 午前9時スタート (受付: 午前8時~)
 飛躍する伊万里を象徴する伊万里湾大橋など
 歴史と自然を感じる伊万里湾岸を通るコース

秘窯の里・鍋島コース

約12km 午前9時スタート (受付: 午前8時~)
 美しい日本の歩きたくなる道 500 選に選ば
 れた『秘窯の里・伊万里を巡るみち』コース

古伊万里コース

約6km 午前10時スタート (受付: 午前9時~)
 焼物の壺^{つぼ}がある伊万里津大橋など古伊万里
 文化の漂う市街地を巡るコース



伊万里ウオーク 2015で秘窯の里・鍋島コースを歩く参加者

- 場 所 国見台陸上競技場 (スタート・ゴール)
- 参加料 1,000 円 (中学生以下は 500 円)
- 申込方法
 - ▷ 直接持参 所定の参加申込書に参加料を添えて、申込先に持参してください。
 - ▷ 振 込 所定の振込用紙兼参加申込書を使用して、参加料を近くの郵便局で振り込んでください。
- ※参加申込書は、各町公民館や市民センターなどに備え付けています。
- 申込期限 11月10日(木)
- ※期限日以降に申し込んだ場合は、参加賞などが行き届かないことがあります。
- 申込・問合せ先
 体育保健課内 伊万里ウオーク 2016 実行委員会事務局
 (☎☎☎3187)

伊万里ハーフマラソン 2017

平成29年1月9日 月・祝

ハーフマラソンの部 午前10時スタート

▷ 一般男・女 (18 歳以上) 4,000 円
 ▷ 高校男子 (18 歳のみ) 4,000 円

10^{キロ}の部 午前10時スタート

▷ 一般男・女 (18 歳以上) 2,000 円
 ▷ 高校男子 1,500 円

3^{キロ}の部 午前10時20分スタート

▷ 壮年男子 (40 歳以上) 2,000 円
 ▷ 一般女子 (18 歳以上) 2,000 円
 ▷ 高校女子 1,500 円
 ▷ 中学男・女 1,000 円

※年齢は大会当日 (平成 29 年 1 月 9 日) 現在です。



伊万里ハーフマラソン2016 (ハーフマラソンの部) で沿道の声援を受けて懸命に走る参加者

- 場 所 市民センター付近 (スタート・ゴール)
- 種目・参加料 左記のとおり
- 申込方法
 - ▷ 振 込 大会チラシに付いている専用振込用紙を使用して、参加料を近くの郵便局で振り込んでください。
- ※チラシは、各町公民館や市民センターなどに備え付けています。
- ▷インターネット 専用のサイトで申し込んでください。
- ※アドレス <http://runnet.jp>
- 申込期限
 - ▷ 振 込 11月10日(木)
 - ▷ インターネット 11月21日(月)
- 申込・問合せ先
 体育保健課内 伊万里ハーフマラソン実行委員会事務局
 (☎☎☎3187)

臨時福祉給付金などを支給します

● 問合せ 福祉課福祉総務係 (☎☎231133)

平成 26 年 4 月の消費税率引き上げに伴う所得の少ない人への影響を緩和するため、また、賃金引き上げの恩恵が及びにくい所得の少ない障害・遺族基礎年金受給者を支援するため給付金を支給します。

※該当者には 8 月末に申請書を郵送していますが、所得申告の状況により送付されない場合があります。

該当すると思う人で申請書が届いていない場合は、下記（給付金専用ダイヤル）に連絡してください。

平成 28 年度 臨時福祉給付金

平成 26 年 4 月に実施した消費税率引き上げに伴う所得の少ない人への影響を緩和するもの

■支給対象者 平成 28 年度分の市民税（均等割）が課税されていない人

※市民税が課税されている人に扶養されている人や生活保護の受給者などは除きます。

■支給額 1 人につき 3,000 円

障害・遺族年金受給者向け給付金

賃金引き上げの恩恵が及びにくい所得の少ない障害基礎年金・遺族基礎年金の受給者を支援するもの

■支給対象者 平成 28 年度臨時福祉給付金の支給対象者のうち、平成 28 年 5 月分の障害基礎年金、遺族基礎年金を受給している人

※高齢者向け給付金を受給した人は除きます。

■支給額 1 人につき 30,000 円

■申請方法（次のいずれか）

▷窓 口 市役所（1 階）市民ロビー

▷郵 送 〒 848-8501

伊万里市立花町 1355 番地 1

伊万里市役所福祉課

■申請期限 12 月 28 日（水）

■給付金に関する問合せ先

福祉課福祉総務係 給付金専用ダイヤル

23-1133

※本人の場合でも、課税情報に関する電話での問い合わせには回答できません。

福岡都市圏・大型商業施設に伊万里焼を展示

● 問合せ 観光課伊万里ブランド係 (☎☎2110)

九州最大級の家具・インテリア専門店に伊万里焼を展示します。上質な家具と伊万里焼とのコラボレーションによるテーブルコーディネートを表示・販売するほか、特別企画として、『鍋島献上の儀』で用いられた献上品の数々を展示します。

～ 特別展『生活を彩る上質な家具・インテリアと伊万里鍋島焼』～

■期 間

9月3日（土）～ 10月24日（月）

■場 所

I D C 大塚家具福岡ショールーム

（福岡市博多区下川端町 3 - 1

博多リバレインモール 3・4 階）



↑ 献上品（イメージ）



↑ テーブルコーディネート（イメージ）

一人で悩まずに電話してみようよ

青少年相談室へ

相談専用電話

なやむな
22-7867

青少年相談室は、学校や家庭の中でのいろいろな悩みや不安を抱えている子どもたちの相談に応じるところです。また、子育てや子どもの不登校などに悩む保護者の相談も受け付けています。気軽に電話を掛けてください。

● 青少年相談員から皆さんへ

- ▷ 名前は言わなくてもいいよ。
- ▷ ひみつは守るよ。
- ▷ いやなこと・くやしいこと・こまったことがあったら電話してね。
- ▷ 友だちや家そくのこと、学校のことなど、なんでも話していいよ。

● 主な相談状況（平成 27 年度）

▷ 学業や不登校、発育など学校生活に関する事	83 件	65%
▷ いじめや異性など交友に関する事	9 件	7%
▷ 万引きや暴力、家出など非行に関する事	5 件	4%
▷ 親子や兄弟関係、育児など家庭生活に関する事	16 件	12%
▷ その他、精神的相談や生活相談など	15 件	12%

- 電話・面接相談の受付時間
月～金曜日 午前9時～午後5時
※時間外も留守番電話を用意していますので利用してください。
- 相談室の場所
青少年センター
（市民会館横 生涯学習センター内）
問合せ先 青少年センター
☎2658
- ※平日に相談できない人は、事前に電話予約をすれば休日（土・日曜日、祝日）も面接相談に応じます。



↑ 設置された情報カメラ（右上）

カプトガニの産卵地に『情報カメラ』を設置
木須町多々良海岸のカプトガニの産卵地に『情報カメラ』が設置され、供用を開始しています。これは、伊万里高校理化・生物部など市内の各団体が行っているカプトガニの保護活動や調査研究に役立ててもらおうと、伊万里ケーブルテレビジョン株式会社が7月に設置したものです。情報カメラでは、産卵地の様子を動画配信サイト『YouTube』で24時間ライブ配信しており、パソコンやスマートフォンなどから誰でも視聴することができ、産卵地の様子だけでなく、今後は、長浜干拓のツルの飛来状況や伊万里湾の風景など、時期に合わせて配信するものを替えることも計画されています。

減らそうごみ・生かそう資源

～ ごみの減量化・資源化を推進しよう ～

● 問合せ 環境課リサイクル推進係 ☎2145

ペットボトルはきちんと分別を

家庭から出されたペットボトルは、市環境センターで仕分けした後、リサイクル業者へ引き渡し、繊維製品や新たなプラスチック製品などへリサイクルされています。しかし、キャップがついたままのものや、中にたばこなどの異物が入っていたら、仕分けに時間がかかったり、リサイクル出来ない場合があったりします。資源となるペットボトルを効率よくリサイクルするため、正しく分別してください。

■ キャップとラベルは外してください

ペットボトルのキャップとラベルは外して燃えるごみ（青文字の袋）で出してください。また、一部の団体や小・中学校などではリサイクルのためキャップを回収しているところもあります。

■ 中をすすいでください

中身が残っているものや、たばこなどの異物が入っているものはリサイクルできません。中を水で軽くすすいで、中身が残らないようにしてください。

■ ペットボトル専用の袋に入れて出してください

ペットボトル専用の袋（緑色）に入れて、各地区の決められた日時、場所に出してください。つぶして入れるとたくさん入ります。



海洋温度差発電の研究開発や利活用などを推進

久米島町、佐賀大学と連携協定を締結



↑協定を締結した(左から)塚部芳和市長、宮崎耕治佐賀大学長、大田治雄久米島町長

7月14日、伊万里市と沖縄県久米島町、佐賀大学の3者で『海洋温度差発電の研究開発及び利活用並びに地域交流の推進に関する連携協定』を締結しました。これは、3者が連携することで、海洋温度差発電の研究開発や経済・文化など多面的な交流・連携を図り、産業振興や地域活性化につなげることを目的としたものです。海洋温度差発電は、

佐賀大学が『佐賀大学海洋エネルギー研究センター伊万里サテライト』で研究しています。この研究を基に、久米島町で実用化に向けた実証実験を行っており、将来的には離島などでの貴重なエネルギー源として実用化が期待されています。塚部芳和市長は、「地方創生が叫ばれるなか、官学が連携することでより具体的に産業振興などを図ることができると期待しています。久米島町とあらゆる分野で交流したい」と述べ、今後の事業展開に期待を示しました。

ICTを活用した新規ビジネス拠点に

『PORTO3316 imari』が完成

伊万里まちなか一番館の2階に、『PORTO3316 imari』が完成し、8月7日、完成披露内覧会が行われました。PORTOはイタリア語で港を意味し、かつて焼き物の輸出で栄えた伊万里津をイメージ。3316は伊万里まちなか一番館の緯度(北緯33度16分)を表します。地域の産業(一次産業・伝統産業・観光産業など)と、ICT

T(情報通信技術)やEC(電子商取引)などの最新技術との融合による新たなビジネスの創造や人材育成などを行います。施設は、都市部のIT(情報技術)企業との遠隔での意見交換や新ビジネスの企画から構築までを一貫して行う場として利用可能。パソコンを持ち込むことができる作業スペースやセミナーホール、写真や動画の撮影スタジオなど

を備えています。なお、施設の整備費と平成28年度の運営費は、国の地方創生加速化交付金を活用しています。



完成した『PORTO3316 imari』

市長雑感

伊万里市長 塚部芳和

恩

イチロー選手が、史上30人目のメジャーリーグ通算3000本安打の偉業を達成しました。日本の球界で数々のタイトルを獲得していた全盛期に電撃渡米。その後の15年間で積み上げた数字です。達成後の記者会見で、感謝の言葉を一番伝えたい人物を聞かれ、かつて所属していたチームの元監督 仰木彬さんの名をあげました。

お互いに持ちたい。その心こそが明日の歩みの真の力になるだろう。これは、松下電器産業株式会社の創業者 松下幸之助さんの言葉です。苦勞をしながら大成した人の言葉には胸を打つ響きがあり、恩を知り恩に報いる、『知恩報恩』の大切さを教えられます。

仰木監督は、イチロー選手が野球に取り組む姿勢や天性の資質を見抜いて徹底的に鍛えあげ、走攻守三拍子そろった選手に育て上げました。また、メジャーリーグ挑戦を後押しし、この偉業達成の基礎づくりをしてくれた恩師に感謝したようです。

人の成長には、必ずその裏に多くの人の支えと励ましがあります。リオ五輪でメダルを取った選手も、それは本人の才能と努力のたまものではありますが、選手を成長させるためにかかわった人が大勢いるはずで、『恩』という一文字に日本人らしさが詰まっており、その概念は『おかげさま』なのです。

「人間は一人で大きくならたのではない。会社もまた一人で大きくなったのではない。慌ただしい日々の中にも、時に過去を振り返って、世と人の多くの恵みに感謝する心を

私は今回、中国大連市から大連市名誉市民称号を受け、その式典で揮毫を所望され、とっさに『謝恩感謝』とつづりました。それは、今まで両市のおかけであることを、文字にしたためたからなのです。